世界の国を知る
世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

フィンランド共和国 —



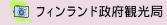
【表紙の写真】

(右上)

先住民族「サーミ」の衣装を着た女の子と トナカイ

(左下)

冬のフィンランド



Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です
- 03 なぜフィンランド共和国?

第1章 フィンランドってどんな国?

= 森とともに、心豊かに暮らす国 =

- 07 フィンランドデザインと出会おう!
- 09 オモシロ世界選手権
- **11** ちょっとブレイク ~ アルヴァ・アアルトの世界 ~

第2章 へぇ~!フィンランドと日本

- 13 フィンランドの1年
- 15 フィンランド生まれはどれ?
- **17** ちょっとブレイク
 - ~ 大人になったら、何になりたい? ~
 - ~ サンタクロースのふるさと~

第3章 一緒に考えよう!こんな課題

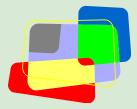
- 19 森と人の物語
- 21 あなたはどちら派?
- 23 ちょっとブレイク
 - ~物語の世界へ…叙事詩『カレワラ』~
 - ~ フィンランドの自然と環境への取り組み~

第4章 そして未来へ

- 25 世界を変えるスピーチ
- 27 この星をこれ以上こわし続けないで
- ~ 12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ~

参考資料

- 31 目で見るフィンランド
- 33 フィンランド地図
- 35 参考文献・データ等の出典
- 37 ご協力いただいた方たち
- 37 2009年度教材作成チーム



こんな想いを込めました!

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたいのなげていきたい。 そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい!

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」はけっして難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい!

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか?国全体の概要を知ることももちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へぇ~。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。 そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ!

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさんの問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつくれたらいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち!

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起こっていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起こっていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの 進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要 に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中 で何かを感じたり、気づいたりしてもらえるようなプログラムにしました。基本的には4~6人のグループに分かれて行 うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしていただ ければと思います。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、フィンランドのほんの一面です。本書だけでフィンランドのすべてがわかるわけではありませ ん。フィンランドに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考える きっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの 進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどん アレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたい ときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権 は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使 う場合に限り、活用していただけます。

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2~4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成さ れています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲 載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活 用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。

必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。 ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク! 一口コラムです。



プログラムでA4用紙を使います。 裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。 必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



コピーし、カード等に切り離して 使ってください。



写真の撮影者です。

なぜフィンランド共和国?

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

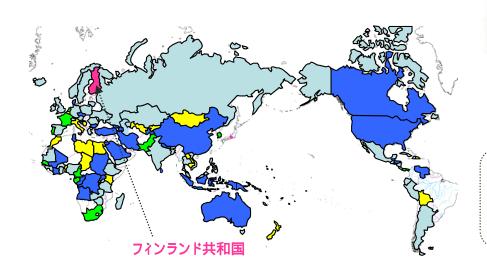
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう

迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について 学ぶ機会とする

地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、 つなげていこうと作成したのがこの教材です。 そして、フィンランド共和国のホームシティは、豊田市(旧 小原村)でした。





愛知万博 / 北欧共同館

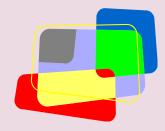
- :本教材
- :2009年度教材作成予定の国
- :2008年度教材作成の国
- :2007年度教材作成の国
- :愛知万博公式参加国

2009年度作成 予定 (33カ国)	アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 オーストラリア連邦 カナダ グルジア コートジボワール共和国 コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 デンマーク王国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル 共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2008年度作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア 王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主 義人民ジャマーヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベ ナン共和国 ベルギー王国 ボリビア共和国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2007年度作成 (10カ国)	オランダ王国 ガボン共和国 カメルーン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共 和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



フィンランドってどんな国?

= 森とともに、心豊かに暮らす国 =



どれがフィンランド?



フィンランドってどんな国? 北欧の一国であるフィンランドを見てみよう!



- 右の地図のうち、北欧と思う国を色で塗ってみましょう。
- 🕗 では、「北欧」とはどの国のことを言うのでしょうか。 地図に色を塗ったら、それぞれの国名を記入してみましょう。 そのうち、どこがフィンランドかも考えてみてください。
- 🚺 下の4つの景色・日本からの時間・挨拶・料理は、どれも 北欧の国のもの。そのうち1つがフィンランドのものです。 さて、どれがフィンランドでしょうか。これだと思うものを選ん でみましょう。選んだら、なぜそれを選んだか、他の3つとどう 違うかを話し合ってみましょう。

A:景色

A



|C|



 \square



(a) A、B、D:スカンジナビア政府観光局 C:フィンランド政府観光局

B:日本からの時間(飛行機で移動した場合)

|A| 9時間20分

C:挨拶「こんばんは!」

(ゴ アフテン) |A| God aften

(ヒュヴァー イルター) |B| Hyvää iltaa

(ゴ キュヴェル) |C| God kväll

(ゴ クヴェル)

|D| God kveld

D:料理



B



|C|





ボルシチ

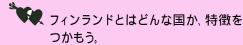
オープン・サンドウィッチ

ミートボール

⑥ A:特定非営利活動法人日口交流協会 C:世界料理マップウェブサイト D:ノルウェー水産物輸出審議会



みなさんは『ムーミン』を知っていますか?そう、日本でも大人気のあのムーミンです。フィンランド生まれのムーミン は、今では世界36カ国の言葉で翻訳されています。そんなムーミンについて、この欄で少し紹介していきます。



「北欧」とは? 1 2



北欧とは、ヨーロッパの北部地方のことで、北欧理事会に加盟しているアイスランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドの5カ国と、オーランド諸島、グリーンランド、フェロー諸島の3地域の計5カ国3地域のことを言います。日本では、デンマーク、ノルウェー、スウェーデン、フィンランドの4カ国を主に北欧として取り上げることが多いようです。

「北欧理事会」とは、北欧諸国の政府・議会による協調と協力のための国際組織で、諸国の団結を目指して1952年に設立されました。本部はデンマークのコペンハーゲンにあります。

フィンランドの特徴

- **3** A *C* Aはデンマーク、Bはスウェーデン、Dはノルウェー
 - $B \overline{A} B d \overrightarrow{r}$
 - C[B] Aはデンマーク、Cはスウェーデン、Dはノルウェー
 - D[A] Bはデンマーク、Cはスウェーデン、Dはノルウェー

ヨーロッパというと遠いイメージがありますが、フィンランドはロシアをはさんで隣の国。日本から一番近いヨーロッパなのです。長い間、スウェーデンやロシアに統治されていた時代があり、東西から受けた影響がフィンランドの特色を形成していきました。一般的に家庭料理として食べられているロシア料理のボルシチも、その影響の一つです。

フィンランドの特徴として、他にも「言葉」が挙げられます。他の北欧の言葉と異なり、フィンランド語は、ロシア中部にあるウラル山脈付近が起源とされているウラル語に属していて、中央アジアで話されている言葉と似ています。

公用語はフィンランド語とスウェーデン語の2つ。多くの地名はフィンランド語とスウェーデン語の2種類があります。 国名も、「フィンランド(フィン族の土地)」はスウェーデン語で、フィンランド語では「スオミ(湖の国)」といいます。

<フィンランドの歴史>

- 紀元前3000年以来、フィンランド人はフィンランドの地に居住していたと言われている。
- 1155年 / スウェーデンがフィンランドに十字軍を派遣し、フィンランドはスウェーデン王国の一部となる。
- 1809年 / スウェーデンがフィンランドをロシアに割譲。ロシア皇帝はフィンランド自治権を持つ大公国となる。
- 1917年 / 12月6日、独立宣言。
- 1919年 / 現行の憲法を採択し、共和国として発足。日本との外交関係樹立。

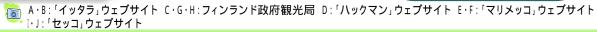


フィンランドデザインと出会おう!



7 フィンランドで見つけたものを集めてみました。あなたはどれが好きですか?







フィンランドデザインの魅力

フィンランドのデザインは実用的で機能的。美しい自然や個性を大切にする国民性が反映され、独特な雰囲気をかもしだしています。P.7では、数あるデザインブランドのうち、「イッタラ」「マリメッコ」「アルヴァ・アアルト」「セッコ」を紹介しました。みなさんはどれがお気に入りでしたか?

1995 ABCD

ガラス製品のイッタラ(A・B)、陶磁器のアラビア(C)、キッチン用品のハックマン(D)とで展開している総合 テーブルウェアブランド。一般的に、クリスタルガラスと呼ばれるガラスには、透明度を出すために鉛が使用 される場合がありますが、イッタラでは環境や人体に有毒とされる鉛を使わずに作っています。

マリメッコ [月] F

フィンランド語で「小さなマリーのためのドレス」という意味。「ケシの花」という意味のウニッコ柄は、1964年発表以来40年以上愛され続けています。Eのスリッパは、日本人デザイナー石本藤雄氏によるテキスタイル。 石本氏はマリメッコのメインデザイナーとして30年以上活躍しています。

アルヴァ・アアルト GH

フィンランドを代表する建築家。ユーロ導入前の紙幣に肖像画が描かれたほど、広く愛されています。建築だけでなくインテリアデザインも手がけ、町を歩けば様々なアアルト作品と出会えます。

セッコ / / /

「廃材の山から届いた宝物」をコンセプトに、パソコンや携帯電話の部品やレコードなどを再利用。中古車の古タイヤから作られたカバンもあります。捨てられる運命にあった物たちに、デザインの力で新しい命を吹き込んでいます。」

フィンランドデザインの歴史と取り組み

北欧の国々は、基本的には農業国の性格を持っています。町から離れ、不便な土地に暮らしていた農家では、古くから普段使う器具や容器を自分たちの手で作る習慣がありました。使いやすく丈夫で、かつ見た目も美しいものを作るデザインの文化は、こうした習慣から生まれています。

19世紀後半、芸術家の間で、工業化への対抗とフィンランド文化遺産のすばらしさを見直す「カレリアニズム」という覚醒運動が起こりました。伝統的な素材・形・モチーフと芸術的個性を尊重しつつ、他国の芸術からの影響も受け入れ、実用的で美しいデザインの理論的基盤が作られていきました。その後、時代の変化とともに需要は拡大し消費製品は多様化していきますが、歴史的伝統を継承することへの関心は忘れられることなく続きました。新しいライフスタイルを積極的に捜し求める動きと連動し、フィンランドデザインは発展していきます。

デザイン・ディストリクト

首都ヘルシンキ中心部にある、デザインに特化したショップ、ミュージアム、レストラン、ホテルなどが集中する地区「デザイン・ディストリクト」。ガイドとともに歩く「デザイン・ウォーク・ツアー」もあり、フィンランドデザインをトータルに楽しむことができます。

オシャレなデザインの鍋

フィスカルス

ヘルシンキ近郊にある、デザインを生み出す村フィスカルス。かつては衰退した村でしたが、アーティストを呼び込むことで古い倉庫や廃屋は創作活動拠点に、町は活気のある姿に変身。アートによる村おこしに成功した村です。緑豊かな土地に、アーティストたちの工房やギャラリー、ショップが点在します。



オモシロ世界選手権!



フィンランドで行われている、ちょっとおもしろいイベントを紹介します!

● 下の写真は、フィンランドで行われる世界大会の写真です。 写真から想像して、大会のタイトルや内容を当ててみてください。

|A|

B





 \mathcal{C}







[E]







🐻 各大会ウェブサイト(巻末参照)

自分のまちにはどんなイベントがありますか?まちのお祭りやイベントについて話し合ってみましょう。



ひとつはトーヴェが兄弟とケンカしたとき、家の外にあったトイレの壁に思いきり醜い生き物を落書きして、 後にそれがムーミンになったという説。

▼ フィンランドの新たな一面と出会い、 関心を高めよう。

フィンランドで行われているおもしろいイベントを紹介します。変なのと思うものもありますが、どれも細かなルールが定められていて、まじめに楽しみながら行われているのです。

タイトル、開催地、開催時期

水深1mもある巨大水たまりや障害物がある253.5メートルのコースを、女性(奥さんでなくても0K)をかついで走る競技。女性は17歳以上で49kg以上。49kg以下の場合は49kgになるよう重りを担ぎます。優勝者には女性と同じ体重のビールがもらえます。

| B | 長靴投げ世界大会,キンヌラ,6月

ゴム製の長靴を投げて距離を競う競技。長靴は、男性部門は重さ約 $1 \text{kg} \cdot \text{長さ}44 \text{cm} \cdot \text{サイズ}26.5 \text{cm} \cdot \text{女性部門は重さ約}700 \text{g} \cdot \text{長さ}37 \text{cm} \cdot 38 インチ、11 ~ 16 歳は38 インチ (10 歳未満は33 インチ)、長さ 27.5 \text{cm} \cdot 重さ約450 gのものを使います。世界大会だけでなく、国内大会も各地で開催されます。$

○ エアギター世界大会,オウル,8月

オウルで行われる「オウル・ミュージック・ビデオ・フェスティバル」内で行われます。世界各地で予選が行われ、決勝に進めるのはわずか20人。日本人も多数出場し、2006年と2007年にはチャンピオンに輝きました。

温度110 のサウナにどれだけ入っていられるかの時間を競います。 参加には医師の証明書が必要で、薬物使用や酒酔い状態での参加は 禁止。着用する水着は、男性はズボン丈20cm以下、女性は袖丈5cm 以下で色のないもの(黒)です。

日本から伝わった雪合戦。冬のスポーツ「YUKIGASSEN」としてヨーロッパに広まっています。9人1組で7人が出場、2人が補欠。赤チームと青チームに分かれ、キャプテンはNo.0、前衛はNo.1~4、後衛はNo.5~7のゼッケンをつけます。試合は3セットマッチで、使える雪玉は1セット90個、合計270 個と、数が決められています。

60m×35mの泥のピッチで、5人のプレイヤーとゴールキーパーで戦います。 金属製のスパイクのついている靴は禁止、アクセサリーや時計などは外さな ければなりません。相手選手を妨害した場合、レッドカードが出されます。 また、冬には雪中サッカーも開催されます。



かつぎかたがスゴイ



2009年エアギター世界大会に 出場した日本チャンピオンの MAYさん



聖火点灯



ョイリッカーもロボ!

オモシロイベント、まだまだあります!



北極圏ラリー

フィンランドはモータースポーツ大国。1月、氷と雪の上で北極圏ラリーはくり広げられます。完全に凍った道を疾走するラリーカーは迫力満点!



国際スキッフル音楽祭

「スキッフル音楽」とは、誰もが入手できる楽器で演奏するスタイルの音楽のこと。 ジョウロはトランペットに、洗濯板はパーカッションに大変身!



もうひとつは、トーヴェが学生時代に下宿していたスウェーデンのストックホルムの叔父さんの家で生まれた という説。夜中にたびたび台所でつまみ食いをするトーヴェをこらしめるため、「台所のレンジ台の裏にはムー ミントロールが住んでいて、人間の首に氷のように冷たい息を吹きかけるんだよ」と話したそうです。



アルヴァ・アアルトの世界



アルヴァ・アアルト(1898-1976)は、フィンランドが生んだ20世紀を代表するモダニズム建築家です。手がけた建築物は、サナトリウム(療養所)・文化施設・村役場・教会・大学・図書館・書店・カフェ・レストランなどと実に幅広く、フィンランドはもちろん、ヨーロッパから中東、中米まで広く存在し、人々から愛され続けています。また、建築物だけでなく、家具やインテリア、テキスタイルのデザイナーとしても活躍し、都市計画やヘルシンキ再開発計画などの大規模なプロジェクトも手がけています。時代の移り変わりとともに、新しい試みを取り入れながら、多角的な考え方と多様な手法で自身のデザインの世界を創り出していきました。

アアルトは、デザインの中に常に実用性を考えました。ロシアにあるヴィープリ図書館では、閲覧室・読書室にあるトップライトの深さや角度が太陽高度に基づいて設計され、大切な本に直射日光が当たらないように、かつ読む人の手元に影ができないように工夫されています。講義室では話し手の声が均等に伝わるよう、天井面を波状にするなど、機能的な設計がされています。

また、自然との融合もアアルト作品の特徴の一つです。 建築物は まるで風景の一部かのようにたたずみ、作品によく見られる有機的 な曲線は、フィンランドの湖やオーロラを連想させます。



自身のオフィス「STUDIO AALTO」(1954)



ヴィープリ図書館・閲覧室(1933)



アアルトデザインの椅子たち(The Alvar Aalto Museum)

自然からインスピレーションを受けていたアアルトの作品では、「木」が多用されています。成形合板で作られた1920年代の作品アームチェア『パイミオチェア』は世界的に有名で、インテリアデザイナーとしての地位を確立させました。アアルトは、古くから生活を森とともにしてきたフィンランドの木造建築やその伝統を、デザインに取り入れたのです。感性豊かで美しい曲線をもつ作品からは、豊かな自然からの温もりを感じられます。

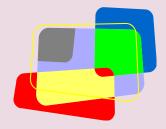
「建築、その真の姿は、その中に身を置いた時に初めて理解されるものである。」とアアルトは語っています。設計からレイアウト・インテリアまで総合的に手がけた作品も多く、書店やカフェ、レストランなど、今なお人々の暮らしの中で使われ続けています。

フィンランドを訪れたら、各地に点在しているアアルト作品 に身を置き、その姿を感じながら時間を過ごしてみてはいか がでしょうか。





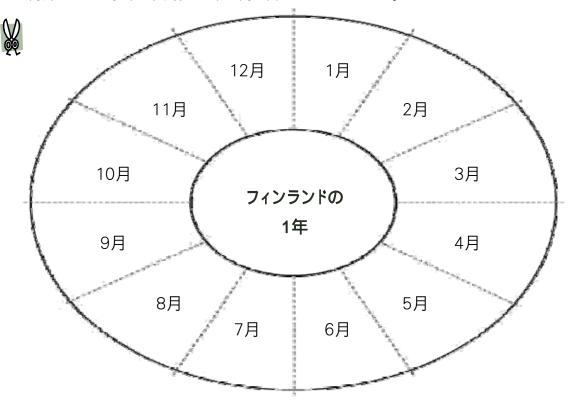
へぇ~!フィンランドと日本



フィンランドの1年

フィンランドではどんな1年を過ごすのでしょうか? 想像しながら考えてみよう!

🚺 フィンランドにはどんな季節があるのでしょうか。 何月から何月がどんな季節か、想像して下の円に書き込んでみましょう。



💋 フィンランドでは、季節のイベントや季節によって起こる現象があります。 次のイベントや現象は、1年のうちいつ・どのくらいの期間行われたり起きたりするのでしょうか? ①の表に当てはめてみましょう。

<イベント>

- ●復活祭 (イースター) イエス・キリスト復活の祝日
- ●夏至祭 夏のおとずれを祝うお祭り
- ●ザリガニパーティー ハーブを入れたスープでゆでたザリガニをみ んなで食べるパーティー
- ●ベリー・きのこ摘み 森に入り、ベリー(果実)やきのこを収穫
- ●クリスマス

<季節現象>

●白夜

太陽が1日中沈まない時期

- ●カーモス 太陽が1日中昇らない時期
- ●オーロラ
- ●紅葉
- ●初雪
- ●雪解け



▲紅葉

じフィンランド政府観光局

🔇 では、日本はどんな1年でしょうか。日本の季節や出来事を書き出し、①と同じ表を 作ってみましょう。作ったら、フィンランドの1年と比べて、似ていることや違いなどを話し 合ってみましょう。



トーヴェははじめ、画家としての才能を開花させます。14歳で挿絵と詩が雑誌に、15歳で母シグネが関わっていた 風刺雑誌『ガルム』に挿絵が掲載され、その後も廃刊のときまで専属アシスタントとして描きつづけました。



フィンランドと日本を比べ、違いや共通点 から関心を高めよう。

フィンランドの1年

フィンランドは、ノルウェー沿岸を流れるメキシコ湾流の影響で、比較的温暖な気候です。それぞれの表情を持つ四季があり、人々は季節とともに、自然を大切に暮らしています。

春(3月~5月)

まだ雪が残る3月、日差しから春を感じられるようになります。湖の氷が溶けるのも春の知らせのひとつ。南部で4月頃、北部では6月にようやく溶けます。5月1日には春を祝うお祭り「ヴァップ」が賑やかに開催されます。

復活祭(4/10~13)

祝祭日やお祭りの中でも、復活祭・夏至祭・クリスマスの三つは最も盛大に祝うもの。復活祭は春の訪れとともに行う大切なお祭りです。子どもたちは、家の中にイースター・エッグを飾ったりイースター・カードを作ったりします。

夏(6月~8月)

夏の平均気温は20℃前後。7月下旬は最も暑く、30℃を超えることも珍しくありません。海水浴や湖クルーズ、ハイキング、野外フェスティバルなど、待ちに待った夏を楽しみます。北極圏より北の地域では、夏至(6月下旬)の前後約1ヶ月以上、太陽が沈まない白夜になります。

夏至祭(夏至·6月中旬)

キリスト教が広まる前から行われてきた、長く寒い冬が明けて迎える夏を祝う、大切なお祭り。クリスマスのようにイブもあり、コッコと呼ばれるかがり火が焚かれます。

ザリガニパーティー(7/21~)

毎年7月21日、猟が解禁になると、家庭や職場でザリガニパーティーが開かれます。三角形のパーティーハットをかぶり、お酒を飲みながらみんなで楽しみます。各地で開かれるパーティーは、夏の風物詩となっています。



夏至祭コッコ

フィンランド政府観光局

秋(8月半ば~10月)

夏休みが終わる8月半ばから日が短くなり、秋の気配がやってきます。 フィンランド語で「ルスカ」という紅葉の時期が到来し、森が色づきます。 9月から10月上旬に初雪が降り、8月末からオーロラが見られるようになります。(4月上旬まで)

ベリー・きのこ摘み世界選手権(9/5)

夏(6月ごろ)から秋にかけてはベリーときのこのシーズン。森の恵みはとても豊富で、ブルーベリー・ラズベリー・クランベリー・木イチゴなど、たくさんのベリーやきのこ類が自生しています。



オーロラ

◎フィンランド政府観光局

冬(11月~3月)

11月になると雪が積もりはじめ、厳しくも美しい冬の到来です。北極圏より北の地域では、12月下旬の冬至の前後、太陽が昇らない「カーモス」が約1ヶ月半続きます。太陽が昇らないといっても真っ暗闇ではなく、正午をはさんだ数時間は夕暮れ程度の明るさになります。ウィンタースポーツの季節でもある冬は、凍った湖でのスケート、スキーやクロスカントリー、犬ぞりやスノーモービル、氷穴釣りなど、冬ならではの遊びがたくさんあります。

クリスマス(12/24~26)

収穫祭として祝っていた12月末の冬至が、キリスト教伝来に伴ってクリスマスと一体化。1年のうち1番大きなイベントで、「クリスマスイブ」「クリスマス」「クリスマスの終わり」の3日間をお祝いします。



フィンランド生まれはどれ?



身近なフィンランドを探してみよう!

1 私たちが知っているものや見たことがあるもので、フィンランド発祥やフィンランドデザインのものがあります。 次のアイテムのうち、どれがフィンランド発祥またはフィンランドデザインでしょうか?

A サンタクロース







C 携帯電話

□ ノルディックウォーキング

E キシリトール







(ポールを持って歩くスポーツ)

(白樺の樹液から採れる甘味料)

F 風力発電風車

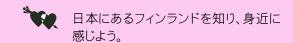






②では反対に、日本からフィンランドへ伝わったものはどんなものがあるのでしょうか?調べてみましょう。





日本の中のフィンランド

A サンタクロース

サンタクロースの故郷は、フィンランド北部のラップランド。ラップランド州東部にあるコルヴァトゥントゥリ山に、お手伝いの妖精トントゥと住んでいます。ラップランドにはサンタクロース村があり、コルヴァトゥントゥリ山から毎日やってくるサンタクロースに会うことができます。

B サウナ

フィンランドはサウナ発祥の国。家庭・集合住宅にあるだけでなく、公共のサウナや会社でも持っている場合があります。古くから人々の生活の一部であり、大切なコミュニケーションの場なのです。サウナには妖精トントゥが住んでいるので、騒いだり人の悪口を言ったりしてはいけません。

トントゥって?

赤い服とトンガリ帽子を着た妖精。フィンランドのいたるところに住んでいて、普段は私たちの目につかないところで人間のお手伝いをしています。

○ 携帯電話

世界に先駆けて先進のデジタル通信技術に注力し、国境を超えて通信できる携帯電話を開発したのはフィンランドの電気通信機器メーカー「ノキア」。携帯電話のシェア世界No.1を誇り、フィンランドの経済・産業には欠かせない存在です。携帯電話でメールをする仕組みを発明したのもフィンランドの研究者だといわれています。

□ ノルディックウォーキング

もともとは、クロスカントリー選手の夏場のトレーニングとして生まれました。スキーのストックに似たポールを持って歩くもので、下半身のみではなく上半身の運動にもなり、体への負担が少なく、かつ効率的に鍛えることができます。年齢を問わず誰でも楽しめるノルディックウォーキングは、生涯スポーツとして人気です。

E キシリトール

フィンランドで開発された白樺の樹液から採れる甘味料。砂糖の代わりとなるため病気予防に役立ち、虫歯菌の活動を抑える働きもあります。キシリトールのように、食品に含まれる成分が健康や病気予防に効果があるものを「機能性食品」といい、体に良い食べ物が大好きなフィンランドでは様々な機能性食品の研究開発が進められています。

F 風力発電風車

デンマーク発祥です。デンマークは風力をエネルギーとして利用しようと発想し、世界で初めてその実験を行った国です。

G \mathcal{N}

現在のハサミの原型を作ったのがフィンランドの刃物ブランド「フィスカルス社」。 原型は金属製で重たいものでしたが、ステンレス刃と人間工学に基づいた樹脂製の持ち手を開発し、軽くて使いやすいハサミへと進化させました。ガーデニングや キッチン用ハサミも作られ、世界中で愛用されています。



▲オレンジの持ち手がトレード マークのフィスカルス社のハサミ

フィンランドの中の日本

日本の伝統芸術

日本の絵画や建築の洗練された歴史的芸術は現在も高く評価され、フィンランドの芸術に影響を及ぼしてきました。

Takumi

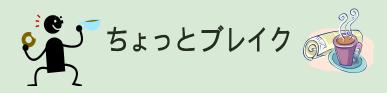
フィスカルス社のキッチンナイフシリーズ「Takumi」は、日本の包丁をヒントにデザインされています。

日本のポップカルチャー

フィンランドの若者の間で、日本のポップカルチャーが流行しています。日本のロックバンドは「Jロック」として人気で、コンサートには長蛇の列ができるほど。音楽のほかにも、漫画やファッションも浸透しています。



物語に出てくるキャラクターは空想上の生き物ですが、トーヴェは周りの人々をモデルにそのキャラクターを見い出していました。誰一人として同じ性格はいなく、みんなで励まし合い、助け合い、自然とともに暮らしています。



大人になったら、何になりたい?

「大人になったら、何になりたいですか?」

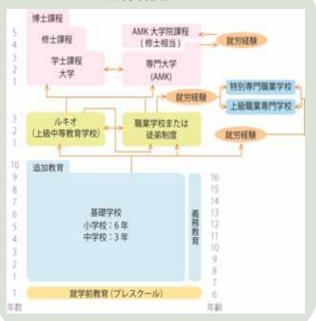
フィンランドでこの質問をすると、「学校の先生」という答えがたくさんあがるでしょう。フィンランドでは先生は憧れの職業なのです。国際的な学力到達度調査で常に上位に位置するフィンランドは、国際競争力もトップ。人材の育成は、国の発展に貢献することであり、企業の発展にもつながること。良い人材を育てるには良い教育が必要で、そのためには良い先生が必要と考えられています。

教師になるには、まず大学に入学しなければなりません。 しかし、人気の高い職業のため志願者も多く、その合格率 は僅か1割。筆記試験、面接、適性検査を通じて、教師と しての適正が判断され、大学側はより有能な(教師として 働くのに適している)生徒を選びます。

現場では、学校長や教師に自由と権限が与えられています。学校長は、教師と同じ目線・考え方で物事を進め、教師との関係だけではなく、保護者との関係においても重要な役割を担っています。教科書は民間企業が作りますが、その監修には多くの教師が関わります。使う教科書の選択は教師に一任され、生徒個々の能力や才能が活用できる場作りをしています。

『国民のロウソク』。それは、フィンランドで古くから学校の先生を意味する言葉です。正しい知識やモラルの持ち主であり、暗闇の中に明かりを照らす人であり、人々を導く存在の先生。先生の熱心な姿を見ると子どもも熱心になります。広い心と勇気と、熱心に教育に携わる姿勢を持つことが、理想の教師の姿です。

【フィンランドの教育制度】



【フィンランド式教育の特徴】

- ●生徒のレベルの差を作らないという考え方が浸透しています。落ちこぼれを作らず、個々の能力を見据えて、全体でのレベルアップを計ります。
- ●学校には、補習担当教師や精神面をケアする人がいます。家庭の事情も考慮しながら、担任の教師だけでなくチームワークで教育に当たります。
- ●授業では、学力の競争ではなく、達成度と柔軟性 に重点が置かれています。
- ●重視されているのは、集団での問題解決力とコミュニケーションカ。グループで問題解決するプロセスを大切にし、そのためにはコミュニケーションカが不可欠とされています。

サンタクロースのふるさと

サンタクロースの故郷ラップランド州の東部にあるロヴァニエミ市に、 サンタクロース村はあります。村内には、大きな暖炉がある仕事部屋や、 トントゥ達が忙しく働く郵便局などがあり、仕事部屋にある本棚には世界 中の子どもたちの住所が書かれているといいます。

郵便局には、クリスマスのカードや切手があります。そこで書いた手紙は、クリスマスに届けたい場合は赤いポストへ、普通郵便は黄色いポストへ入れましょう。クリスマスにサンタから手紙をもらえる申込書もあり、世界中のどこへでも届けてくれます。日本からも、サンタクロース大使館を通じてサンタからの手紙を受け取ることができます。

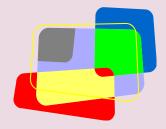
サンタクロース村オフィシャルサイト http://santaclausvillage.jp/サンタクロース大使館 http://www.santaclaus-embassy.com/



サンタクロース村



一緒に考えよう!こんな課題



森と人の物語



森と人にはどんなつながりがあるのでしょうか?グループに分かれて考えてみよう。





① 次のフィンランドの写真は、全て森や木と人が関係しています。 どんな関係があるか、写真から想像して考えてみてください。

A











- ② では、私たちは森や木とどんな関わりを持っているでしょうか。 まずは、身のまわりのもので、木からできているものを書き出してみてください。
- 3 いくつあがりましたか? では、私たちが木を使うとどんなことが起こるでしょうか? 思いつくことを書き出してみましょう。
 - 1.まず、模造紙の中央に、「木を使うとどんなことが起こる?」と書きます。
 - 2.木を使うと起こることを書き出します。思いつくことをどんどん書いていってください。
 - 3.ひとつのことから、さらに起こるであろうことを、矢印でつなげながら、意見を出していきましょう。
- 木を使うとどんなことが起こる?

- 4
- ~ を振り返って、森と私たちはどんな関係か、話し合ってみましょう。
- ⑥ A:UNESCO World Heritage Official Siteウェブサイト B:福島章公(ニューハウス出版編・発行) C:Arctic Flavours Associationウェブサイト D:北欧雑貨の店「ミュシカ」E:◎グルーポピコ



フィンランド中部の、2つの湖に囲まれた町タンペレには「タンペレ市立美術館ムーミン谷」があります。市立図書館の地下に作られたトーヴェ・ヤンソン公認のムーミン博物館で、館内の壁面には原画も飾られています。

『森と湖の国』 フィンランド

フィンランドは、国土面積に占める森林面積の割合「森林率」が世界第1位。国土面積の73%が森林です。 生活のすぐそばに森があり、人と木、生活と森とが古くから深く関係しています。湖も多く、その数はなんと約 188,000個。『森と湖の国』と表現されるゆえんです。

ちなみに、森林率の世界平均は約30%。日本は68% で世界第2位! 日本も『森の国』と言えますね。

A 木造建築

フィンランドは建築文化の国。ヨーロッパで一般的に石やレンガで作られる部分が、フィンランドではしばしば木に置き換えられてきました。自然の素材である木を風土に適応した建築材として活用したことは、フィンランド建築の大きな特徴で、森と人との絆の歴史でもあります。



🎒 森林林業学習館ウェブサイト

P.19の写真は、フィンランド中西部にある町ペタヤヴェシの古い教会。18世紀に建てられた木造の教会で、 伝統建築の特徴的な建造物として、世界遺産に登録されています。

|B| トナカイ

フィンランド北部のラップランドは良質な木材の産地。建築に適した年齢に達した木を伐採するとき、トナカイたちがやってきます。伐採のときに落ちる枝や葉が冬の貴重な食料だからです。そして、ラップランドの郷土料理といえばトナカイ料理。 森と人と動物が共に生きています。

$|\mathcal{C}|$ ベリー摘みの道具

フィンランドの人々はシーズンになると森へ出かけ、ベリーやキノコを摘みます。 森へ入ることは、人生の一部と言っても過言ではないほどです。

「Everyman s Rights(すべての人の権利)」という、誰かの私有地でも許可なく入り、自然を楽しむことを認める法律があり、いつでもどんなときでも森に入ることができます。

ベリー摘み

Arctic Flavours Association

□ 白樺の皮で編まれたカゴ

木から作られた雑貨たちは、普段の生活の中で森とのつながりを感じさせてくれます。

|| シベリウス公園

首都ヘルシンキにある公園。街の中にも緑があふれ、憩いの場となっています。公園の名前は、フィンランドを代表する作曲家ジャン・シベリウスの生誕80年を記念して命名されました。

木を使うということ

森は再生可能で貴重な資源。むやみな伐採は環境破壊につながりますが、きちんとした管理のもと木を植え育て活用すれば、森には常に新しい木が育ち、二酸化炭素をたっぷり吸収する「地球の肺」となるのです。木を育てるときに出る間伐材は燃料などに利用でき、持続可能なエネルギーも生み出します。

また、森は働く場でもあります。森を管理する人、材木を運ぶトラックの運転手、木製品を作る人や製紙工場で働く人など、森から受ける仕事はたくさんあり、みんな森から収入を得ていることになります。

私たちが木を使うことは、森を若く健康に保つだけでなく、人が働く場にもつながっているのです。



同じ「森の国」日本でも、国産材の活用と林業の活性化を促進する「木づかい運動」があります。国産の木を使うことは、日本の森を育て守ること。私たちができる環境保全活動のひとつです。

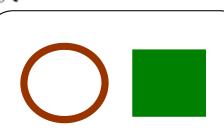


小さな港町ナーンタリの北西に浮かぶカイロ島は、島が丸ごとムーミンのテーマパークです。木造の一本橋を渡ればそこはもうムーミン谷。ムーミンの家をはじめ、ニョロニョロの洞窟やスナフキンのキャンプなどが点在しています。

あなたはどちら派?

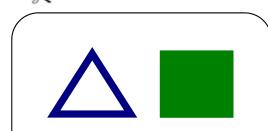
4~6人のグループに分かれてゲームをし、その感想を話し合ってみよう。

● 下のカードを、 カードは各グループに1枚、 カードはそれ以外の人数分コピーします。 カードを見えないように裏向けにして切り、グループのメンバーに1枚ずつ配ってください。 (たとえば6人グループなら、 カードを1枚と カードを5枚配ってください) 配られたメンバーは、他の人にカードが見えないように読んでください。



これからグループにカードが配られます。 「せーの」の合図で次の通り指さしてください。

> 1回目: を指差してください。 2回目: を指差してください。 3回目: を指差してください。

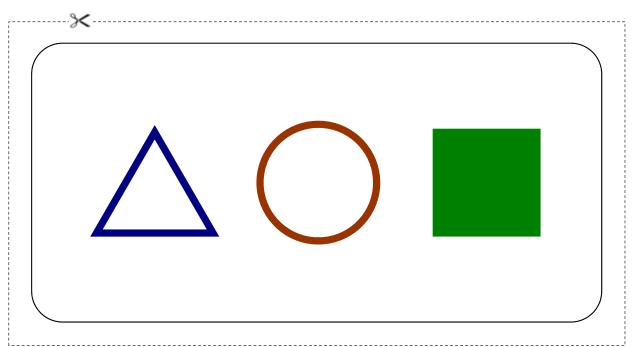


これからグループにカードが配られます。 「せーの」の合図で次の通り指さしてください。

> 1回目: を指差してください。 2回目: を指差してください。

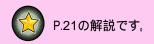
3回目:どちらも指さないでください。

🕗 次の図をグループの数分コピーし、各グループに1枚ずつ配ってください。 今配られたカードをグループの真ん中に置きます。 これから、「せーの」の合図をかけますので、それぞれのカードに書いてある通り指差してください。 1回目、2回目、3回目と、3回行います。



げームをやってみて、どんな気持ちになりましたか? グループで感想を話し合ってみましょう。



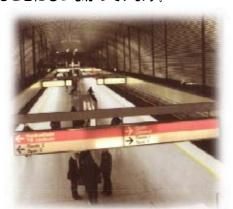


少数派(マイノリティー)を考えよう

あなたは多数派でしたか?少数派でしたか? また、どんな気持ちの違いがあり、それを埋めるにはどうしたらよいでしょうか? フィンランドでは、平等の精神の下、少数派でも対等な地位を保障する仕組みが作られています。 それは、違いを認め合うことであり、それぞれのアイデンティティを確立することにもつながっています。

スウェーデン語

フィンランドの「国語」は、フィンランド語とスウェーデン語の2つ。人口の92%がフィンランド語、5.4%がスウェーデン語を話します。スウェーデン語は少数言語ですが公用語として認められ、看板の多くも2カ国語で書かれています。これは、もともとフィンランドはスウェーデンの一部で、かつての公式の言語はスウェーデン語であったことから始まっています。その後、フィンランド語系住民の増加・ロシアへの割譲・フィンランド語への関心の高まりなどの歴史的動きを経て、フィンランド語は公用語としてスウェーデン語と平等の地位を獲得しました。この、使用人口数的には多数派でありながらそれにふさわしい地位を与えられていなかったフィンランド語による言語の平等の獲得が、今日の「2つの国語」へ大きな役割を果たしています。現在では、自らの言葉の使用が憲法で保障され、国教会ではスウェーデン語系住民の教区があるなど、様々な生活の場でその配慮がされています。また、その土台となる教育の場では、2つの国語の習得がカリキュラムに組み込まれています。



フィンランド語とスウェーデン語で書かれた看板

©グルーポピコ

サーミ人

フィンランド・スウェーデン・ノルウェー・ロシアの4カ国にまたがって居住する先住民族「サーミ人」。自然資源を活用しながら、独自の社会や文化を築いてきた民族です。北欧各国では、サーミの人々が住む伝統的な地域を「サーミ地区」として、特定の行政区や自治体が法で定義されています。

フィンランドでは、全人口約530万人のうち、約8700人がサーミ人とされています。国内では唯一の先住民族としての立場と権利を憲法で保障され、サーミ民族としてのまとまった意思決定を政府に表明する「サーミ議会」という機関もあります。

また、1992年には「サーミ語法」が施行され、サーミ地域内では公用語として承認されたうえ、公的機関でのサーミ語使用の権利が保障されるようになりました。現在サーミ語は、スウェーデン語、ロマ語、手話とあわせて、フィンランド国内の少数言語として認められています。



オーランド諸島

フィンランド自治領のオーランド諸島は、フィンランドの1つの県でありながら、地域として強い自治が確立されています。国境地帯にあるオーランド諸島をめぐる問題は、その地理的位置から常に国際化されてきました。1921年、国際連盟にて非武装化と中立化が国際協定として締結され、フィンランドにオーランド地方への主権を認めると同時にその条件として諸島の自治の確約を求めました。今日では、公用語であるスウェーデン語とその文化の保護や、国の権限の大幅な委譲などが法律で定められ、テレビ・ラジオ放送も国から独立して行われています。また、国会の議席にも島民枠があり、国とオーランド間の管轄問題を調整する「オーランド代表団」という機関もあります。これらの自治の達成プロセスとその実践は、世界のマイノリティー紛争を解決する1つのモデルとして重要性を持ち、関心が寄せられています。

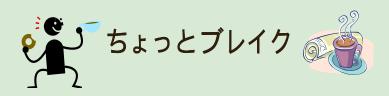




地方旗があり、独自の切手も 発行されています

🐻 ウィキペディア





物語の世界へ…叙事詩『カレワラ』

『原始の大海原を、大気の乙女イルマタルが漂っていると、一羽の鴨が飛んできました。産卵の場所を探している鴨は、海面に突き出しているイルマタルの膝を見つけ、そこへ卵を産みつけました。イルマタルは膝が熱くなってきたので揺すると、卵が転げ落ちて砕け、上の方が大空となり、下の方が大地となり、日月星辰(にちげつせいしん)が作り出されました。』

この物語を読んで、どんな風景を描きましたか?

これは、フィンランドに伝わる叙事詩『カレワラ』の序章に書かれている、世界の神話の中でももっとも美しいと言われている天地創造の光景です。長らくスウェーデンやロシアの支配下にあったフィンランドにおいて、そのどちらの影響も受けず、「農民の言葉」であったフィンランド語で書かれたカレワラは、純粋なフィンランド民族文化として象徴的な存在であり、国を代表する文化の一つです。

1835年、医師エリアス・リョンロートは、ロシアとの国境に広がるカレリア地方を中心に歌われてきた口承詩を採取し、伝承詩『カレワラ』として出版しました。現在では、世界60カ国もの言葉に翻訳され、世界的に知られています。 絵画や音楽などの芸術方面への影響も大きく、フィンランドを代表する作曲家ジャン・シベリウスはカレワラをテーマとした交響曲を作曲しています。また、国民的画家ガッレン・カッレラは、様々な場面を絵画にして、その世界観を表現しました。

日本においても興味を抱いた人は多く、民俗学的な関心から受け入れられていきました。小泉八雲ことラフカディオ・ハーンが「フィンランド叙事詩の英文学への影響について」という題目で行った講義の中で紹介しているほか、民俗学者の松村武雄が『芬蘭(フィンランド)神話伝説集』でカレワラのあらすじを全編にわたって紹介、民俗学者の柳田國男も1935年のカレワラ出版百周年記念祭に合わせて「フィンランドの学問」という講演を行っています。アイヌ民族学の先駆者、金田一京助も、アイヌ民族に伝わる叙事詩「ユーカラ」を、ギリシャ神話の「イリヤード」、インドの「ラーマヤーナ」、フィンランドの「カレワラ」に続く叙事詩だと述べています。日本語にも翻訳され、書籍として出版されています。

フィンランドで教師を目指す人が多いのは、カレワラの中で知識が重要視されているからとも言われています。 民族の心の底から生み出され、語り継がれた物語は、国民にとっての心のよりどころとなっています。

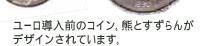
フィンランドの自然と環境への取り組み

『森と湖の国』といわれる、国土の約70%を森に、約10%を水に覆われているフィンランドでは、環境への意識が高く、いたるところに自然保護区や国立公園があります。湖の水質は世界でもトップクラスの美しさで、湖で遊んでいてうっかり水を飲んでしまっても大丈夫なほどです。

そんな豊かな自然を象徴する動物は熊と白鳥。他にもヘラジカやオオカミ、アザラシなど、約60種の動物と数百種の鳥たちがいます。サンタのお供のトナカイは、実は全て所有者が決まっていて、野生のものはいません。

フィンランドでは、温室効果ガス削減の取り組みとして、自然から得る再生可能なエネルギー(太陽光・風力・水力・バイオエネルギー)の積極的な利用が進められています。なかでも、木と水は重要な原材料でありエネルギー源。国内の消費電力の20%は水力発電でまかなわれ、家庭や職場での熱源には森林廃棄物など木材から生み出せるバイオエネルギーの活用の必要性が高まっています。国内で消費される総エネルギー量の25%が再生可能なエネルギーによるもので、総発電量の約30%を占めています。

今ある自然を次の世代へ引き継ぐには、どんなことが必要でしょうか。 私たちにできることを、これからも考えていきましょう。



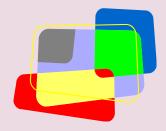




現在のコインには、白鳥とクラウドベリーがデザインされています。



そして未来へ



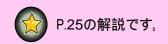
世界を変えるスピーチ

・地球は今、様々な課題を抱えています。
あなたが今、一番気になる課題は何ですか?





- みなさんは、「グローバルイシュー(地球的課題)」ということばを聞いたことがありますか?
 原因が特定の地域だけでなく地球全体に関係している、深刻化すれば地球全体に影響がある、解決には地球全体の長期的な協力が必要である...そんな課題を「グローバルイシュー」と呼びます。
 具体的にどんな課題があると思いますか? グループでできるだけたくさん模造紙に書き出してみましょう。
- ② それぞれのグループが書き出した課題を発表し、みんなで共有しましょう。
- 今みんなで出し合った課題の中で、あなたが一番気になる課題は何ですか?
 グループで話し合って、↑つ選んでみましょう。
 また、その課題について世界はどういう状況なのか、日本はどういう状況なのか、調べてみましょう。
- 4 さて、グループで選んだ課題を解決するための会議が開催されることになり、5分間のスピーチをすることになりました。なぜその課題に関心があるのか、その課題についてどんなことを思っているのか、その課題を解決するためにどうすればいいと思うか…などを盛り込んで、スピーチの原稿をグループのみんなでつくってみましょう。
- (5) では、会議の会場を想定して、実際にスピーチをしてみましょう。
- 6 ここに、「伝説のスピーチ」と言われている12歳の少女のスピーチがあります。この少女は、カナダに住む日系 4世のセヴァン・カリス = スズキ。遊ぶことが大好きなふつうの女の子です。そのふつうの女の子が、世界中のおとなたちを感動させたスピーチです。聞いてみてください。(P.27 ~ 29)
- スピーチをしてみてどうでしたか?他のグループのスピーチや「伝説のスピーチ」を聞いてどんなことを感じましたか?感想を話し合ってみましょう。



グローバルイシュー(地球的課題)と持続可能な社会

「グローバルイシュー」には様々な課題が含まれますが、大きく「人権」と「環境」の2つに分けられます。例えば、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択された、21世紀に向けた持続可能な開発を実現するための行動計画『アジェンダ21』では、貧困、人口問題、健康と環境、人間居住、大気保全、森林減少、砂漠と干ばつ、生物多様性の保全などの課題をとりあげています。また、2000年の国連ミレニアム・サミットで採択されたミレニアム開発目標では、2015年までに達成すべき目標として下記の8つの項目を掲げ、189の加盟国が公約しました。

それらに掲げられているそれぞれの課題は、「貧困の問題が紛争につながる」「紛争がさらなる貧困を生みだす」「紛争は最大の環境破壊である」「環境が破壊されれば、ますます貧困になる」といったようにつながっており、原因にも結果にもなり得る悪循環をつくりだしています。さらに、地域における課題、たとえば「多文化共生」などの課題も地球の課題と共通する部分が多く、つきつめれば同じ原因で問題が起こっていたりします。

「**持続可能な社会**」とは、「持続可能な開発」、つまり、次世代のニーズを満たす可能性を損なわないで環境を利用し、現在の世代のニーズを満たす開発が行われる社会のことを言います。 グローバルイシューを解決しない社会は、持続「不可能」な社会なのです。

ミレニアム開発目標(MDs)

「今日われわれが直面する主たる課題は、グローバリゼーションが世界のすべての人々にとって前向きの力となることを確保することである」とする国連ミレニアム宣言では、国際社会の支援を必要とする喫緊の課題に対する具体的数値目標として、8の目標、21のターゲット、59の指標を掲げています。

貧困と飢餓をなくそう! (極度の貧困と飢餓の撲滅)

地球上では、5人に1人が1日1ドル未満の所得で生活をし、7人に1人が慢性的な飢えに苦しんでいます。また、もっとも裕福な1%の人々が、もっとも貧しい57%の人々と同じだけの所得を得ています。所得貧困により、十分な栄養を得られない、適切な教育や保健医療を受けられない、安定した職を得られないという困難に多くの人々が苦しんでいるのです。

小学校に通えるようにしよう!(普遍的初等教育の達成)

1億1,500万人の子どもが学校に通っておらず、多くは南アジアとサハラ以南アフリカに住んでいます。途上国では5人に1人が学校に通っていないことになり、その5分の3は女の子です。また、世界中の成人のうち6人に1人が読み書きできません。その数は、8億7,600万人で、その3分の2は女性です。

男女の差をなくそう!(ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)

教育を受けていない母親から生まれた子どもは、教育を受けている母親から生まれた子どもに比べ、栄養不良や5歳未満で死亡する割合が2倍になるというデータがあります。また、教育を受けた母親の子どもの就学率も高くなっています。

赤ちゃんを守ろう!(乳幼児死亡率の削減)

2002年、1,000人の子どものうち5歳未満で亡くなった子どもの数は、先進国では7人、南アジアでは97人、サハラ以南のアフリカでは174人に上ります。その背景には、貧困による不十分な食糧、不衛生な水、不公平な医療サービスが挙げられるほか、紛争や災害などで抵抗力の弱い子どもたちが犠牲となっているのです。

お母さんを守ろう!(妊産婦の健康の改善)

51万5,000件に上る妊産婦の死亡の99%は途上国で起こっています。先進国では、2,900人に1人の妊産婦死亡率がサハラ以南アフリカでは13人に1人です。

病気をふせごう!(HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止)

HIV感染者の90%以上が途上国の人で、サハラ以南アフリカは感染者全体の70%を占めています。毎年5億人がマラリアに感染し、100万人以上が死亡しています。このうち90%はサハラ以南アフリカに住んでいます。

くらしを良くしよう!(環境の持続可能性の確保)

世界の森林は、2000年までの10年間で日本の国土面積の2.5倍にあたる約9,400万へクタールが減少しました。そのうちの96%がアフリカと南米の熱帯林です。エネルギーの消費量は、世界の上位10カ国が全体の65%を占めており、そのほとんどが先進国です。世界の10億人以上が安全な水を利用できずにいます。下水道などの基本的な衛生施設を利用できない人は26億人にのぼります。

世界のみんなで助け合おう! (開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)

ミレニアム開発目標の達成には世界的な協力体制の下での取り組みが必要です。もはや開発は、国連や政府やNGOだけが取り組むものではありません。世界中の人々が協力しなければいけないのです。



この星をこれ以上こわし続けないで

~12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ~

こんにちは、セヴァン・スズキです。エコを代表してお話します。

エコというのは、子ども環境運動(エンヴァイロンメンタル・チルドレンズ・オーガニゼーション)の略です。

カナダの12歳から13歳の子どもたちの集まりで、今の世界を変えるためにがんばっています。

あなたたち大人のみなさんにも、ぜひ生き方を変えていただくようお願いするために、

自分たちで費用をためて、カナダからブラジルまで1万キロの旅をしてきました。

今日の私の話には、ウラもオモテもありません。

なぜって、私が環境運動をしているのは、私自身の未来のため。

自分の未来を失うことは、選挙で負けたり、株で損したりするのとはわけが違うんですから。

私がここに立って話をしているのは、未来に生きる子どもたちのためです。

世界中の飢えに苦しむ子どもたちのためです。

そして、もう行くところもなく、死に絶えようとしている無数の動物たちのためです。

太陽のもとにでるのが、私はこわい。オゾン層に穴があいたから。 呼吸をすることさえこわい。空気にどんな毒が入っているかもしれないから。

父とよくバンクーバーで釣りをしたものです。数年前に、体中がんでおかされた魚に出会うまで。 そして今、動物や植物たちが毎日のように絶滅していくのを、私たちは耳にします。 それらは、もう永遠にもどってはこないんです。

私の世代には、夢があります。

いつか野生の動物たちの群れや、たくさんの鳥や蝶が舞うジャングルを見ることです。 でも、私の子どもたちの世代は、もうそんな夢をもつこともできなくなるのではないか? あなたたちは、私ぐらいの歳のときに、そんなことを心配したことがありますか。

こんな大変なことが、ものすごいいきおいで起こっているのに、私たち人間ときたら、

まるでまだまだ余裕があるようなのんきな顔をしています。

まだ子どもの私には、この危機を救うのに、何をしたらいいのかはっきりわかりません。

でも、あなたたち大人にも知ってほしいんです。あなたたちもよい解決法なんて、もっていないっていうことを。

オゾン層にあいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。

死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。

絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものをこわしつづけるのは、もうやめてください。

ここでは、あなたたちは政府とか企業とか団体とかの代表でしょう。

あるいは、報道関係者か政治家かもしれない。

でもほんとうは、あなたたちも、だれかの母親であり、父親であり、姉妹であり、兄弟であり、おばであり、

おじなんです。そして、あなたたちのだれもが、だれかの子どもなんです。

私はまだ子どもですが、ここにいる私たちみんなが同じ大きな家族の一員であることを知っています。 そうです。50億人以上の人間からなる大家族。

いいえ、じつは3千万種類の生物からなる大家族です。

国境や各国の政府がどんなに私たちを分けへだてようとしても、このことは変えようがありません。 私は子どもですが、みんながこの大家族の一員であり、ひとつの目標に向けて心をひとつにして 行動しなければならないことを知っています。

私は怒っています。

でも、自分を見失ってはいません。

私はこわい。

でも、自分の気持ちを世界中に伝えることを、私はおそれません。

私の国でのむだづかいはたいへんなものです。

買っては捨て、また買っては捨てています。

それでも物を浪費しつづける北の国々は、南の国々と富をわかちあおうとはしません。

物がありあまっているのに、私たちは自分の富を、そのほんの少しでも手ばなすのがこわいんです。

カナダの私たちは、十分な食べものと水と住まいを持つめぐまれた生活をしています。

時計、自転車、コンピュータ、テレビ、私たちの持っているものを数えあげたら何日もかかることでしょう。

2日前ここブラジルで、家のないストリートチルドレンと出会い、私たちはショックを受けました。 ひとりの子どもが私たちにこう言いました。

「ぼくが金持ちだったらなぁ。もしそうなら、家のない子すべてに、食べものと、着るものと、薬と、住む場所と、 やさしさと愛情をあげるのに。」

家もなにもないひとりの子どもが、わかちあうことを考えているというのに、

すべてを持っている私たちがこんなに欲が深いのは、いったいどうしてなんでしょう。

これらのめぐまれない子どもたちが、私と同じぐらいの歳だということが、私の頭をはなれません。

どこに生れついたかによって、こんなにも人生がちがってしまう。

私がリオの貧民街に住む子どものひとりだったかもしれないんです。

ソマリアの飢えた子どもだったかも、中東の戦争で犠牲になるか、

インドで物乞いしていたかもしれないんです。

もし、戦争のために使われているお金をぜんぶ、貧しさと環境問題を解決するために使えば、 この地球はすばらしい星になるでしょう。

私はまだ子どもだけど、そのことを知っています。

学校で、いや、幼稚園でさえ、あなたたち大人は私たち子どもに、世の中でどうふるまうかを教えてくれます。 たとえば、

争いをしないこと

話し合いで解決すること

他人を尊重すること

ちらかしたら自分でかたづけること

ほかの生き物をむやみに傷つけないこと

わかちあうこと

そして欲ばらないこと

ならばなぜ、あなたたちは、私たちにするなということをしているんですか。

なぜあなたたちが今、こうした会議に出席しているのか、どうか忘れないでください。 そしていったいだれのためにやっているのか。 それはあなたたちの子ども、つまり私たちのためです。 みなさんはこうした会議で、私たちがどんな世界に育ち、生きていくのかを決めているんです。

親たちはよく「だいじょうぶ。すべてうまくいくよ」といって子どもたちをなぐさめるものです。 あるいは、「できるだけのことはしてるから」とか、「この世の終わりじゃあるまいし」とか。 しかし大人たちは、もうこんななぐさめの言葉さえつかうことができなくなっているようです。

おききしますが、

私たち子どもの未来を真剣に考えたことがありますか。 父はいつも私に不言実行、つまり、 なにを言うかではなく、なにをするかでその人の値打ちが決まる、といいます。 しかし、あなたたち大人がやっていることのせいで、私たちは泣いています。 あなたたちはいつも私たちを愛しているといいます。 しかし、いわせてください。

もしそのことばがほんとうなら、どうか、ほんとうだということを行動でしめしてください。

最後まで私の話をきいてくださってありがとうございました。

じますが世界を変える日~12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチョンでデン・カリス=スズキ/著ナマケモノ倶楽部/編・訳学陽書房発行



地球サミット

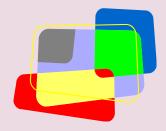
この伝説のスピーチは、1992年6月11日、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球サミット(環境と開発に関する国際連合会議)の会場で、世界の指導者たちを前に行われました。リオの地球サミットは、1992年6月3日~14日開催され、約180の国と地域の代表、国連機関、約8,000のNGO(非政府組織)が参加、延べ4万人を超える人々が集まった史上最大規模で、その後の様々な活動に大きな影響を与える会議となりました。

この会議では、持続可能な開発に向けた地球規模の新たなパートナーシップを構築するための「環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言(リオ宣言)」とその行動計画「アジェンダ21」が合意されました。また、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が提起されました。会議開催後、「生物多様性」といった用語が一般にも知られるようになり、さまざまな地球環境問題や生態系、絶滅危惧種等に対する一般の関心が高まるきっかけになりました。

国際連合による環境や開発を議題とする会議は約10年ごとに開催されており、2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議(環境開発サミット)」は第2回地球サミットとも呼ばれています。

なお、この第2回地球サミットをきっかけに日本の提案により、2005年からの10年間を「持続可能な開発のための教育の10年」とすることが決定されました。これは、「環境教育」「開発教育」「人権・平和教育」を3つの柱とし、「共生と公正を基本とした循環型の社会づくり」を目的としています。

参考資料



目で見るフィンランド



スオミ(湖沼の国)と呼ばれており、湖畔が一周200m以上のものだけでも約6万もの 湖がある国です。国旗の青はその湖沼と空を、白は白雪を表しています。ロシア革命に 乗じて1917年に独立し、翌1918年に現在の旗に変更しました。政府が用いる国旗には、 十字の中心に金色のランパント形ライオン(立ち獅子)の紋章が加えられています。







フィンランド語 スウェーデン語(全人口 の約5.4%)(2008年)



福音ルーテル教(国教) フィンランド正教



気候帯

南部:西岸海洋性気候 北部・ロシア国境付近: 冷帯湿潤(タイガ)気候 ツンドラ気候 通貨

ユーロ





」 国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken) 面積·言語·首都·民族·通貨:外務省ウェブサイト「各国·地域情勢」 人口:世界子供 白書 2009(ユニセフ) 日本の面積:総務省統計局「日本の統計」 日本との時差:世界の国一覧表(財団法人世界の動き社)

主要産業

ハイテク機器製造(携帯電話等)、 紙・パルプ等木材関連、金属





日本との 貿易主要品目



コバルト及び同製品、木材、紙及び板紙、 硫酸塩、木製建具







乗用車、ビデオカメラ等、手持ち工具、 エンジン、タイヤ

一人あたりのGNI



→ 48,120米ドル(2008年世銀)



■ 37,670米ドル(2007年世銀)



5歳未満児の死亡率 (出生1000人あたり)



4人(2007年)



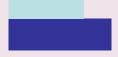
4人(2007年)



出生時の平均余命

79年



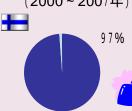


在留邦人数

1,194人(2008年10月1日現在)

在日フィンランド人数 586人(2007年12月31日現在)

初等教育 純就学/出席率 (2000~2007年)



都市人口の比率

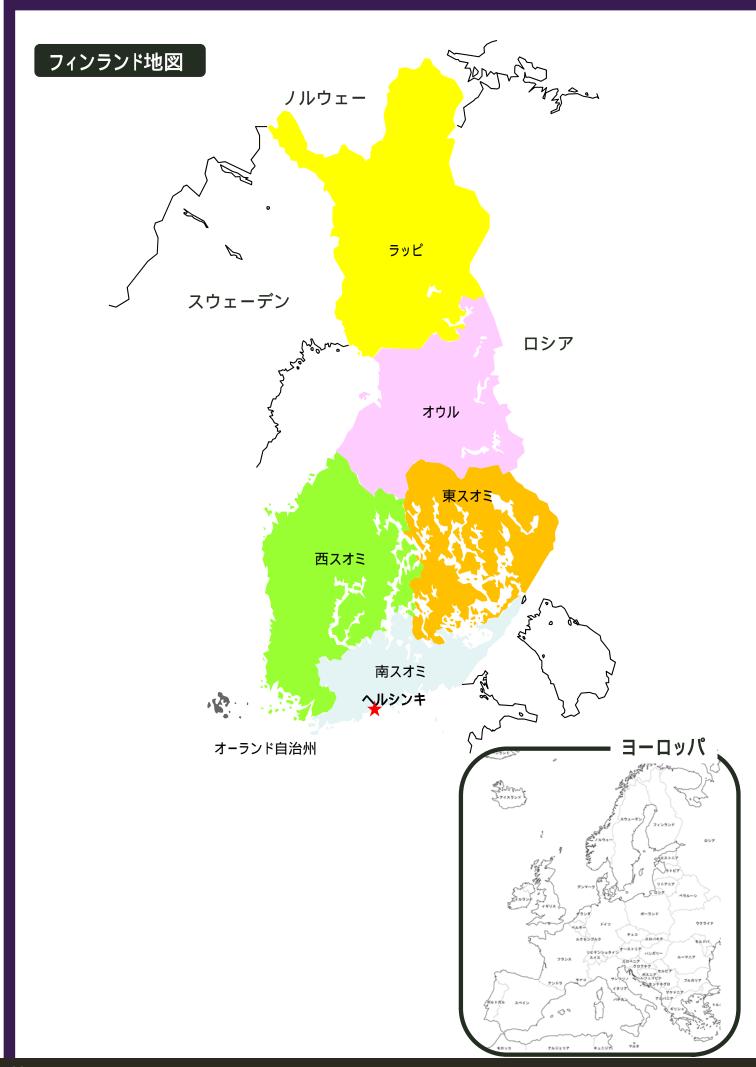


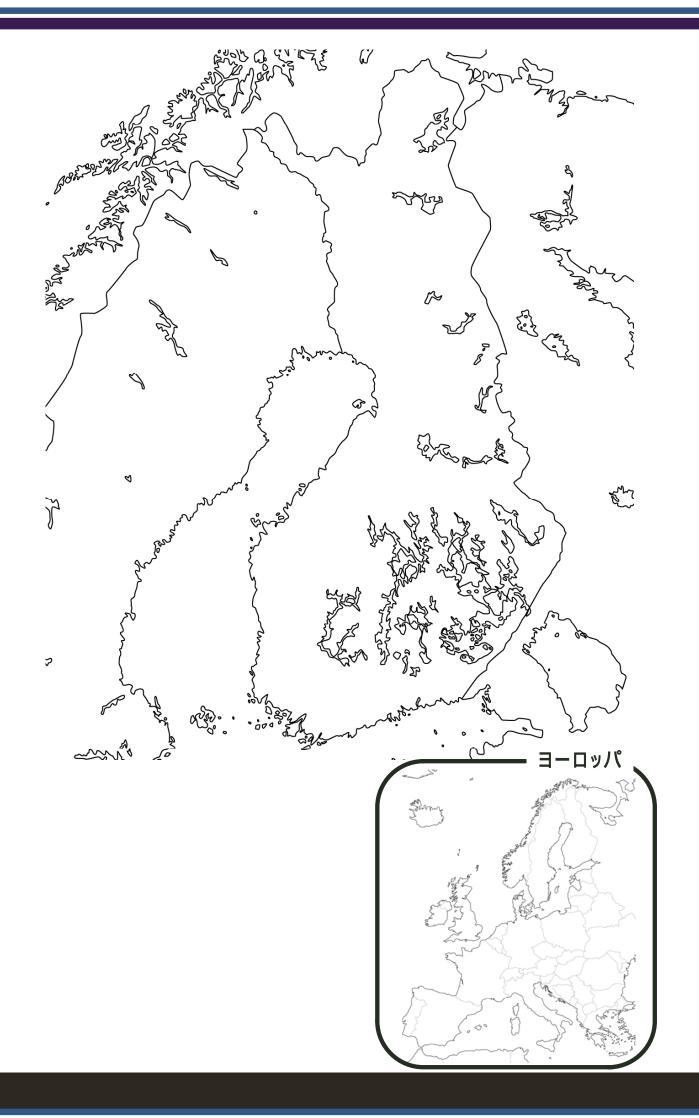
61%(2007年)

66%(2007年)



主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日フィンランド人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 一人あたりのGNI・ 出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・初等教育純就学/出席率:世界子供白書2009(ユニセフ)







参考文献・データ等の出典

外務省「各国地域情勢」 http://www.mofa.go.jp/mofaj/

外務省「探検しよう」みんなの地球」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html

総務省統計局「日本の統計」 http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm

財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」 http://www.unicef.or.jp/library/index.html

フィンランド政府観光局「Visit Finland」http://www.visitfinland.com/

フィンランド大使館 http://www.finland.or.jp/

プロジェクト・フィンランド http://www.projectfinland.jp/

『TORi』フィンランド政府観光局

『エクセレントフィンランド SISU』フィンランド大使館 商務部

『フィンランドを知るための44章』百瀬宏・石野裕子編(明石書店)

『地球の歩き方GEM STONE[033]フィンランド』「地球の歩き方」編集室著(ダイヤモンド・ビック社)

北欧雑貨の店「ミュシカ」http://www.myshica.com/

【フィンランドデザインと出会おう】】

SCOPE:イッタラ http://webdb.scope.ne.jp/iittala/

イッタラ http://www.iittala.com/

マリメッコ http://www.marimekko.jp/

セッコ http://www.seccoshop.com/

【おもしろ世界選手権】

奥様運び世界選大会 http://www.sonkajarvi.fi/

長靴投げ世界大会 http://bootthrowing.com/

エアギター世界大会 http://www.airguitarworldchampionships.com/

サウナ我慢世界大会 http://k-systems.fi/www/saunaheinola.com/

雪合戦ヨーロッパ大会 http://www.yukigassenfi.aazilla.com/

泥んこサッカー世界大会 http://www.suopotkupallo.fi/

北極圏ラリー http://www.arcticrally.fi/

国際スキッフル音楽祭 http://www.kihvelisoikoon.com/

【ちょっとブレイク/アルヴァ・アアルトの世界】

Alvar Aalto Foundation http://www.alvaraalto.fi/

『世界の建築街並みがイド-2』大川三雄・松井晴子・鶴田真秀子編(エクスナレッジ)

【フィンランド生まれはどれ?】

サンタクロース村オフィシャルサイト http://santaclausvillage.jp/

サンタクロース大使館 http://www.santaclaus-embassy.com/

FISKARS http://www2.fiskars.com/

【森と人との物語】

森林林業学習館 http://www.shinrin-ringyou.com/

『北欧の木の家』ニューハウス出版編・発行

Arctic Flavours Association http://www.arctic-flavours.fi/

ご協力いただいた方たち (敬称略)

堀川絵美

笠松リヨタ(北欧雑貨の店「ミュシカ」)





2009年度教材作成チーム

安城市 長久手町

東海市 甚目寺町

東海市国際交流協会 東郷町

みよし市

特定非営利活動法人 NIED·国際理解教育センター 財団法人 愛知県国際交流協会







わたしたちの地球と未来



2010年3月



財団法人 愛知県国際交流協会 〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号 あいち国際プラザ

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

E-mail:koryu@aia.pref.aichi.jp URL:http://www2.aia.pref.aichi.jp



EDEI

トッパン・フォームズ株式会社



